

6 号様式

排 出 量 削 減 報 告 書

		☒ 新規 ☐ 変更					
(宛 先) 京都府知事		令和8年 7月14日					
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区西院清水町63		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 深田商会 代表取締役 深田金嗣 電話 075-312-2041					
主たる業種	消防設備工事業		細分類番号	0	8	2	3
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門						
計 画 期 間	令和5年4月 ～ 令和8年3月						
基 本 方 針	社内一丸となって省エネ活動を実践し、環境負荷の低減に取り組む。						
計画を推進するための体制	代表取締役が先導し、社内一丸となって温室効果ガス削減目標の達成に取り組む。						
削減率							
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)	
	事業活動に伴う排出の量	15.0 トン	15.2	15.8	16.9 トン	6.5	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0	0.0	0.0 トン		
	評価の対象となる排出の量	15.0 トン	15.2 トン	15.8 トン	16.9 トン	6.5	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		1.3 %	5.3 %	12.7 %		
	目標の根拠	令和4年度実績を基準に省エネ活動を推進し、目標削減率達成を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1 年目	社内全体へ計画を周知し、省エネ活動を浸透させる。					
	2 年目	業務拡大等により電気使用量が増加したため、使用量の見える化を行い、省エネ意識の定着と行動促進を図る。					
	3 年目	業容拡大、電力単価の高騰の影響より排出量増加はしているものの、引続き省エネ意識の徹底と行動変革に努めていく。					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	営業車両をハイブリッド車へ順次切り替えている。また、社内で紙の使用量削減に取り組んでいる。						
特 記 事 項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。